

令和2年度 森林環境譲与税の使途公表

| 事業区分 | 事業名 | 事業総額 (千円) | | | 事業内容 | 実績 | 税導入の効果 (総括) | |
|--------------------|----------|---------------------|--------------|-------------|------|---|----------------|---|
| | | うち当該年度の森林環境譲与税 (千円) | うち基金取崩額 (千円) | うち他の財源 (千円) | | | | |
| その他 (人材育成等) | 林業管理経費 | 30 | 30 | 0 | 0 | 北海道林業・木材産業人材育成支援協議会の賛助金 | 賛助金 30千円 | 【ワンフリーズ】 税活用により、 ・民有林の適正な整備を行うにあたり、隣地境界の明確化を図るためGNSS受信機を購入した。 |
| その他 (森林整備) | 林業振興対策事業 | 1,831 | 1,831 | 0 | 0 | ・民有林の適正な整備を行うにあたり、林地境界の明確化を図るためのGNSS受信機を購入 ・森林計画クラウドシステムの回線使用料 | GNSS受信機一式 | ・森林整備実施者へ補助を行うことで、新たに199haの徐間伐を実施することができ、森林の有する公益的機能の発揮につなげることができた。 |
| 森林所有者の意向 調査準備作業 | 林業振興対策事業 | 399 | 399 | 0 | 0 | 令和3年度の森林整備に向けた森林所有者の意向調査をするための調査対象者を抽出 | 対象者 30名 | ・令和3年度に意向調査を実施する森林所有者を特定することができた。 |
| 森林所有者の意向 調査 | 林業振興対策事業 | 93 | 93 | 0 | 0 | 令和4年度の森林整備に向けた森林所有者の意向調査 | 在村所有者 17名 | 【詳細】 我が町は、森林所有者の高齢化や不在村化等が原因で、整備の行き届かない森林の増加が懸念されていることから、本税を活用し、在村森林所有者17名の意向調査、道内不在村森林所有者の意向調査対象者の特定を行った。 |
| 間伐等の森林整備 | 林業振興対策事業 | 2,366 | 2,366 | 0 | 0 | 民有林の森林整備に対する補助金 | 除間伐 199.4ha | 令和3年度は、2年度に行った意向調査において、管理を委託または譲渡するという意向であった地権者と交渉を行い、交渉が整い次第、森林整備を行っていく予定としている。 |
| 間伐等の森林整備 | 林業振興対策事業 | 268 | 268 | 0 | 0 | 私有林の整備を進めるため森林作業道の下草刈及び補修が必要な箇所の調査 | 下草刈 4000m | 令和3年度は、2年度に行った意向調査において、管理を委託または譲渡するという意向であった地権者と交渉を行い、交渉が整い次第、森林整備を行っていく予定としている。 |
| 基金積立 (森林整備等) | 基金管理費 | 10,631 | 10,631 | 0 | 0 | 今後増大すると予想される私有林森林整備事業に備えた基金積立 | 基金積立額 10,631千円 | 残額は、令和3年度の林業振興対策事業に使用するため、基金に積み立てた。 |
| | | 15,618 | 15,618 | 0 | 0 | | | |